



2021 年 11 月

Snap-on サプライヤーの皆様へ

1920 年以来、Snap-on は、弊社の顧客、従業員、投資家、フランチャイズの皆様、サプライヤーの皆様と、弊社が事業を行う地域社会へのサービスの提供に力を入れてきています。弊社の「弊社の紹介」の声明にあるように、弊社の信念や価値観によって導かれ、Snap-on の高潔さと社会的責任へのコミットメントは、その世界的な供給拠点にも適用されます。

弊社のサプライチェーンにおける高潔さは、Snap-on Incorporated の全体的な成功と Snap-on の業務パートナーである皆様の成功にとって不可欠です。

年の暮れが近づいておりますので、これを機会に皆様に贈答品およびその他の業務上の儀礼に関する Snap-on のポリシーについて再度ご案内させてください。

サプライヤーの皆様は、Snap-on と取引する条件として、またはその結果として、Snap-on のいずれの従業員に対しても、いかなる金銭、手数料、ローン、サービスや贈答品も申し出たり提供したりすることはできません。Snap-on のポリシーは、高価でない (\$50未満) 贈答品を禁止するものではありません。一般的な業務上の親睦を深めるような、食事や接待（スポーツ観戦や文化イベントなどの出席など）、また同様の、慣習上、常識的な範囲の支出は、\$50 を超える場合であっても、従業員がサプライヤーと同伴する場合には許可されます。

「*Snap-on サプライヤーの企業行動規範*」はこちらでご覧いただけます：

<https://www.snapon.com/EN/Suppliers/Supplier-Code-of-Conduct>

貴社のメリットのためにも、「サプライヤーの企業行動規範」をときどき読み返してください。サプライヤーの皆様は、Snap-on の従業員からリベートを要求された場合には、Snap-on 企業倫理ヘルプライン、電話番号 866-468-6657 まで、または、以下の住所の Snap-on 副社長、法律担当役員および総務部長宛てに報告するようお願いいたします： 2801 80th Street, Kenosha, WI USA, 53143.

サプライヤーによる贈答品の提供は、それが善意によるものであっても、両者間の関係を深めるというよりは、気まずい状況を作ってしまいがちです。したがいまして、私としては、Snap-on のサプライヤーの皆様には Snap-on 従業員への贈答品は控えることを推奨いたします。

Snap-on は、貴社とその従業員の皆様にとって、楽しい年末年始となりますよう、祈念致しております。

敬具

Govind K. Arora

ワールドワイド・ストラテジックソーシング担当バイスプレジデント